



安城更生病院併設
介護老人保健施設あおみ広報誌

あおみ通信

2025年7月
92号



●●●● 看護功労者表彰授与 ●●●●



看護師として当施設で働いている水谷美奈子さんが、今回愛知県知事より「看護功労者表彰」を受賞されました！当施設あおみでも日頃よりお世話になっています。ぜひ今後も他の職員の模範として、身体に無理なく頑張っていたきたいと思います。

本人よりコメント

「令和7年3月31日で定年を迎えました。18歳から安城更生病院に入職し、当施設あおみの開所前から勤めさせていただきまし。微力ながら看護師や介護福祉士の育成にも携わってきましたが、この度、看護功労者表彰を受けることができました。目の前にある問題を受け止め、みんなで想いを繋げることで、より良い看護に結び付けていけたと思っています。これからも時代の変化に目を向け、自分のできることを積み上げていきたいと思ひます。色々と支えていただき、感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。」



新人紹介

①部署 ②職種
③自己PR

阿部 富美子
(あべ ふみこ)

①2階
②看護師

③今年の3月に安城更生病院から異動してきました。看護師になってからはずっと更生病院で働いています。趣味は旅行で、現存する天守閣12城コンプリートを目指しています。旅行先での美味しい料理と温泉に癒され、最近では日本酒の飲み比べがお気に入りです。勤続年数は長いですが、若い子に負けなよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

高島 きらり
(たかしま きらり)

①3階
②介護福祉士

③今年の4月よりあおみでお世話になります。額田郡幸田町から出勤していますが、まだまだ通勤にも悪戦苦闘中です。人見知りの性格もあり、色々とお迷惑をお掛けしますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

・事務室からの案内・

◆介護保険証について

新しい介護保険証が届きましたら、お手数ですが、一階事務室に提示してください。

◆利用料金のお支払いについて

利用料金のお支払方法として各金融機関による口座引落しを取り扱っています。ご希望の方は、あおみ事務室までお問合せください。

お知らせ

令和6年9月1日より面会制限を緩和しました。(予約制)

ご希望の方は、来所時に各階スタッフまでお声掛けください。

□面会可能時間 ……【毎日】10:00~11:30、13:00~16:00

□面会回数 ……1週間に1回1枠

□面会場所 ……居室内

□面会時間、人数 ……30分程度、3人まで(※)

※4人以上の場合は30分の間に入れ替わっていただきます。

面会される方はマスクを着用してください。

面会される方や同居家族に発熱等の症状がある場合は、面会をお控えください。

詳細につきましては各階スタッフへお尋ねください。

編集・発行：介護老人保健施設あおみ 発行責任者・施設長 杉浦 真

〒446-8602 安城市安城町東広畔28番地 ☎0566-75-8460 FAX0566-75-8304

〈ホームページ〉<http://www.aomi-anjo.jp>



※あおみ通信に掲載されている画像等は、ご本人、ご家族の了解を得た上で掲載しています。

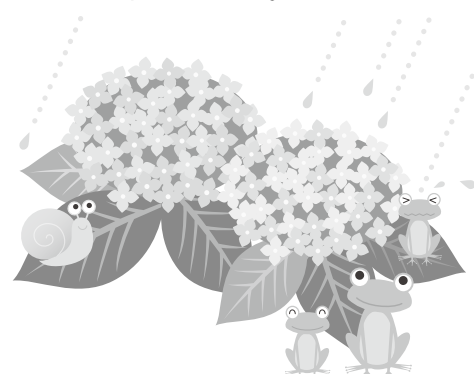
あおみ事務長就任のご挨拶

事務長 須藤 慶己

2025年4月より介護老人保健施設あおみの事務長に就任いたしました。

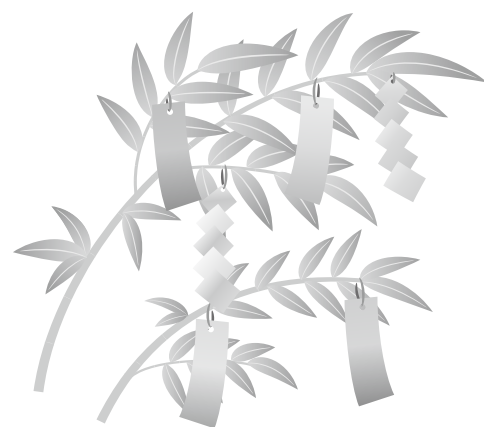
私はこれまでに、医療が中心のJA愛知厚生連内において、本部、他病院で介護事業に携わってきました。特に前勤務地の渥美病院では、あおみと同様の介護老人保健施設で勤務しておりました。そのため、厚生連内の事務職としては介護に詳しい職員として自負しております。とはいえ、詳しいのは保険制度や介護用語であって、新しく覚える仕事も多くあり日々格闘しています。新しく物事を学ぶことは年齢を重ねても新鮮で励みになります。ただ、年々覚えは悪くなっていますが・・・。

また、近年は変化の激しい時代となっています。しかし、厚生連の基本姿勢である「地域とともに、地域医療を守り抜く」は変わらないものであります。厚生連の一職員として、そのことを肝に銘じ、あおみにかかわるすべての皆さんと協力しながら事業運営を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



施設看護課長就任のご挨拶

施設看護課長 堀 則江



2025年4月から施設看護課長に就任しました。安城更生病院に入職してからは病棟・外来で看護の知識を深めてきました。これまでは、看護の質の向上と患者さんの安全を守りながら看護が提供できるように職員と考えてきました。

今回、老健あおみの施設看護課長となり自分に課せられた役割が果たせるように、努力していきたいと思っています。

今後、少子高齢化が進む中で、あおみの施設看護課長として

なにをすべきなのか、みなさんと考えていきたいです。国が目指す地域包括ケアシステムが構築され「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる」そんな地域が作れるとよいと思います。

まだまだ、知識不足で迷惑をかけることも多々あるかと思いますがよろしくお願いいたします。

介護の相談会

介護福祉士 前田 圭介

これまであおみでは認知症カフェを開催してきました。認知症カフェでご家族と話をしている中で「栄養について話が聞きたい」「排泄のことで困っている」などの声を聴き、介護全般について話ができる機会があれば良いのではないかと考え、3月24日に「介護の相談会」と題して、専門職と話ができる会を開催致しました。

「介護の相談会」では、南中学校区の地域にも回覧板でお知らせし、地域の方の参加も募りました。最終的に施設をご利用されているご家族含め19名の方が参加していただきました。

今回、専門職は介護福祉士3名、看護師1名、リハビリからは理学療法士1名、管理栄養士1名、相談員（社会福祉士）1名。地域包括支援センター更生からも主任介護支援専門員1名、介護支援専門員2名の計10名で対応させていただきました。参加された方からは、「専門的な話が聞けてよかった。他の人の話も参考になりました」などとても良い反応をいただきました。しかし、人数が多いわりに場所が狭く、いろいろな会話が飛び交う状況で相談内容が聞こえづらくなってしまいました。また、いろいろな専門職と話ができるように時間を区切ったことで話が途中で終わってしまうなど至らない部分もありました。

今回、参加された方からのアンケートと反省を活かして、令和7年度も少しでも介護に関する事でお手伝いができる様な会の開催を検討しています。



2階 花まつり

介護福祉士 松山 奈央

お釈迦様の誕生日である「灌仏会（かんぶつえ）」は、昔から「花まつり」として親しまれており、あおみ2階では4月8日に行事企画として開催しました。ご利用者に今回のような行事に参加したことがあるか聞くと「小さい時にやったことがあるよ」「饅頭がもらえて嬉しかった。」と楽しい思い出を沢山教えてくれました。色とりどりの花をたくさん作り、お釈迦様の社に皆さんと一緒に飾り付けをしました。好きな色の花を選び、お釈迦様に甘茶を3回かけて願い事をします。普段よりレクリエーションへの参加が消極的な方も、柄杓を自ら持ち手を合わせてお辞儀を深々としていました。その後は優しい甘さの甘茶を楽しみました。今は馴染みが少なくなってしまった「花まつり」ですが、あおみでは毎年の恒例行事となっています。体操や運動を目的としたレクリエーション企画などが多い中、今回のような風習や慣例として捉えられていたものをご利用者と一緒に経験することも一つの楽しみ、行事企画の醍醐味なのではないかと思います。



3階 花と野菜の苗を植えよう

介護福祉士 林 和生



5月になり、過ごしやすい季節になりました。あおみ3階には、あすの広場と言う園芸を楽しめる外庭があります。植物を植える絶好の季節となり、夏の暑さに強く秋まで咲く花と夏野菜の苗を植えました。当日は雨が降ることはなかったですが、沖縄奄美地方が梅雨入りしたこともあり薄曇りでした。丸い花壇に色々な色の花を植えました。ご利用の方が隣同士で違う配色になる様に植えていたのは印象深かったです。「大きくなるのが楽しみだね」「綺麗に植えられたね」と嬉しそうに話していました。あすの広場をご利用の方と共に癒しと喜びが感じられる空間を作りたいと改めて思いました。

